

# ていねいに考える習慣づくり

## 小学4年 冬期講座

12月21日(金)開講 全5日講座 100分授業×4日間+診断テスト  
開講 知多本校 16:30~18:20

お問合せ・資料請求は、[こちら\(問い合わせフォーム\)](#)から

### ああでもない、こうでもない 楽しく悩む算数 **算数**

算数の基本は『あなたの攻め方で、「ああでもない。こうでもない」と考えること』です。もしかすると、それは間違った攻め方かもしれませんが、はじめは正しくなくともかまわないのです！ ノーベル賞<sup>しやうほう</sup>をもらった科学者は、よくこう言います。「私がノーベル賞<sup>しやうほう</sup>をもらったのは、他の人よりたくさん失敗してきたからです」

この冬の算数は、頭脳<sup>まのう</sup>をフル回転させて問題に取り組みましょう。

#### 算数

##### ◆ 公式に当てはめて答を出せれば「分かった」と言えるの？

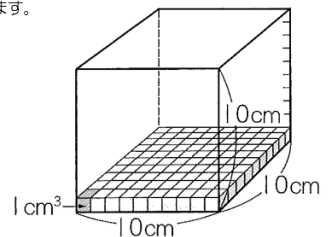
算数では、大きさや量をとらえることをおろそかにしてはいけません。正しく計算できる能力は重要ですが、出した答がどのような量を表しているかを理解することはもっと重要です。算数のできる子は頭の中で『量』が動いていることが多いのです。

1) 1辺1mの正方形の中に、1辺が1cmの小さな正方形が何個並ぶかを考えます。  
横一列に  個並びます。それが  列並びますから、全部で  個並びます。  
このことから、 $1\text{m}^2 = \text{cm}^2$  であることが分かります。

2) うちのりが1辺10cmの立方体になっている1Lますがあります。  
図を見て、1Lが何 $\text{cm}^3$ になるか答えなさい。

1 $\text{cm}^3$ の立方体が横に10個並んでいる  
その列が10列あるので、一番下の段には100個並んでいる  
それが10段重なった図形だから、全部で1000個並ぶ

1 $\text{cm}^3$ の立方体が1000個並ぶから  
 $1\text{L} = 1000\text{cm}^3$



#### 小4講座\_カリキュラム

- |   |             |
|---|-------------|
| ① | わり算のひっ算     |
| ② | 小数のしくみ、式と計算 |
| ③ | がい数         |
| ④ | 面積、整理のしかた   |

# 博座

座 博  
八画 九画  
め め

◆ 解いて答え合わせをするだけの国語でいいの？

それだけでは「その問題の解き方」がわかるだけで止まってしまう。『つきに出会う問題をどうやって解けるか』を理解しなければ、読解力は向上しません。

例1 先生が、校庭の真ん中に立っていた。  
という文は、目についたようすをそのままのべた文ですが、先生をさがしていた人は、

例2 先生は、校庭の真ん中に立っていた。  
と言うでしょうし、校庭の真ん中を見つめていた人は、

例3 校庭の真ん中には、先生が立っていた。  
と言うでしょう。それでは、

① きょう、四年生が庭のそうじをした。  
という文をもとにして、次のような文を作ってみましょう。

② 「きょう」を「文の話題」に取り立てた文  
「  
」

③ 「四年生」を「文の話題」に取り立てた文  
「  
」

④ 「庭の掃除」を「文の話題」に取り立てた文  
「  
」

◆ 次の漢字の赤い点や棒は、何画めに書くの？

○言葉の学習の基本である「主語」「述語」をしっかりと認識しながら正確に読む力を鍛えます。

○『<sup>かんようく</sup>慣用句40』マスター

小学生として知っておきたい慣用句をゲーム感覚で40個マスターします。家で10個ずつ練習して講習会に参加してください。

慣用句(かんようく)とは 『腹が立つ』は「腹」と「立つ」2つの言葉がつながってできた言葉ですが、意味は「おこる」という意味ですね。このように2つ以上の言葉がつながって、まとまった一つの意味になるような語句を慣用句といいます。

冬期実力養成_カリキュラム			
①	12/21	文学的文章の読みとり(1)	慣用句マスター①
②	12/22	文学的文章の読みとり(2)	慣用句マスター②
③	12/26	説明的文章の読みとり(1)	慣用句マスター③
④	12/28	説明的文章の読みとり(2)	慣用句マスター④